

学校施設再編に関する住民説明会 質疑応答集（底井野小学校体育館）

- 開催場所 底井野小学校体育館
- 開催日時 令和4年11月26日（土） 14時から15時30分まで
- 参加人数 95名

※住民説明会での質疑応答の内容を下記のとおり取りまとめました。取りまとめに当たり、要約や補正を行っております。

※【 】は、ご質問・ご意見を項目ごとに分類したものです。

学校施設再編の取組み全般について	12件	学校規模について	1件
学校施設の配置案について	8件	住民説明会全般について	1件
件数 計			22件

ご質問・ご意見	回答
<p>【学校施設再編の取組み全般について】</p> <p><u>○底井野小学校の存続を願う署名活動を行ってきた。住民の声をどのように思われるか。私たちの声をどのようにして伝えているのか。</u></p> <p>【学校施設の配置案について】</p> <p><u>○中学校のコミュニティ広場敷地案の建設費用について、解体費用、運動場の整備費、建設費、全てが入っているのか。入っていないのであれば、費用として計上して、他の案と比較するべきだと思う。</u></p> <p><u>○新中学校に図書館、体育館はないとして建設費用が計上されているのか。建設費用の中に図書館や体育館もあるとして計上されているのか。</u></p> <p><u>○図書館や体育館は、市民全員のもの。あり方についてこの場で議論す</u></p>	<p>(回答)</p> <p>○底井野小学校を存続するための署名は、市としてお預かりしております。多くの方のご意見としてお伺いし、方針に読み込めるようにという考えは持っていますが、図書館、体育館は市民のもの、同時に学校も市民のものであります。教育委員会が欲しいという学校があっても、市のまちづくりの計画を含めた協議の中で決めていくこととなります。教育だけの問題ではないと考えております。</p> <p>○建設費用の中に、コミュニティ広場の図書館や体育館の取り壊し、あるいはそれらに関する建設費用は含まれておりません。必要とされる学校の建物、体育館等を含む建物の建設費用を記載しています。</p>

るものではなくて中間市全体で考えていくべきものではないか。

○小中一貫校の問題は、中間市学校施設再編基本計画策定委員会の中で否定されている。基本計画の中でも言及されていない。市民に知らせず、市が独断で決定するものではないし、市民の政策策定を否定されているのではと思う。小中一貫校の記述を削除していただきたい。

【学校施設再編の取組み全般について】

○福岡県のPTA連合会が大きな問題として取り組んでいるのは、子供の不登校、いじめ、SNSの問題。今、教員が抱えている課題や問題が多く、保護者、地域、行政、みんなで協力していきたい思いで活動をしている。過去2回の説明会に参加したが、多くの先生方が中学校1校になることへの不安な思いを発している。今は守られている子供たちを救ってあげられなくなる、守れなくなる、この声を悲痛な叫びだと感じ、保護者としてここに危機感を感じた。教員が心身共に苦しみ、倒れていくのが目に見え、そんな学校に保護者は子供を通わせたいとは思いません。是非重く受け止めていただきたい。子供たちの未来のため、保護者、地域、教員がみんなで見守ってあげたいと考えている。

○今回の学校再編は、小学校は小学校、中学校は中学校、組織として再編し、今も行っていますが、小学校と中学校がより連携をとって教育活動を行っていくことです。小中一貫校については、まだまだ研究不足で、他の自治体のいろんな事例を見て、将来的に検討していくことを考えとしてお示ししております。今回は、可能性として記載しており、案の中に小中一貫校を位置づけたものはお示ししておりません。

○先生方の働き方改革の問題について、推進委員会を立ち上げたりしながら、働き方改革の推進に努めていますが、課題が多く進んでいない現状です。そのような中で、施設整備によって改善できる部分は是非その意見も盛り込んでいきたいと思えます。学校規模が変わることで、さまざまなご不安を持たれていることは十分承知しています。そのような声をしっかりと生かしながら、今後の学校施設整備を行っていきたいと思えますし、ご指摘いただいた内容についてもしっかりと受け止めて、今後の協議に生かしてまいりたいと考えています。

<p>【学校施設再編の取組み全般について】</p> <p>○<u>底井野小学校は、市の小学校でありながら、子どもが寄附した小学校だとご存じないと思う。何も歴史も知らないで勝手にされるの一番困ることで、許しがたい。どういう理由でこれを進めたいのか不思議でたまりません。</u></p>	<p>(回答)</p> <p>○土地の寄附につきまして、正確には存じ上げませんでしたが、聞き及んでおります。歴史というのはもちろん、そこで當んでこられた教育であるとか、そういったものは重要に捉えておりますし、これから育っていく子供たちに良い環境を整えるためという考えをもっております。決して寄附されたお気持ちを、無下にするということではございません。</p>
<p>【学校施設再編の取組み全般について】</p> <p>○<u>子供の数が40年後には、1,000人近くに減少するという計算は、現在の小中学校の数で移行した時の子供の減少数か。小学校1校、中学校1校とした場合、子供の数が減少するという考えは持っていないのか。小学校、中学校が少なく、登校範囲が広い場合、中間市に住もうとまず思わない。子供の数が減ると、今後、生産人口も伴って減ってくるのではないかと思う。市はどのような風に考えているのか。</u></p> <p>【学校規模について】</p> <p>○<u>スクールバスを導入した際どうなるのか具体的に分からない。保育園のバスの事件があったばかりで、スクールバスという発想がどうなのか。スクールバスを導入しなければいけない学校数にしてしまうのはどうなのかと思う。市はどう考えているのか。</u></p>	<p>(回答)</p> <p>○日本の人口全体が減っている中で、学校をそのままにしても減っていくと見込んでおります。その中で、学校施設を通いやすい学校にし、特徴的な教育をして人を引き付けられるような教育をしたいというのが目的です。人口減少の中で、それを食い止めるための方策をしていきたいという考えです。</p> <p>○痛ましい事故があり、教訓にして、こういうことが絶対ないように市全体としても取り組んでいるところです。子供の数が減っていく中で、今の10校が本当に正しいことなのか、教育委員会として十分に検討しているところです。部活ができない状況やクラス替えができない学校、全体的に考え、費用的なものも含め、少し数を減らし、教育のための費用を集中させて、更に進んだ教育をやっていきたいという考えで進めています。</p>

<p>【学校施設再編の取組み全般について】</p> <p>○小学校が近くにあるから家を建てる。小学校をなくせば、まちは廃れていくし、その後どんなまちづくりをするのか。計画がずさん。何で中学校1校が中間中学校が選ばれるのか。中間東中学校があるじゃないか。子供の安全安心をとるのであれば、通学距離を考えた学校づくり、校区づくりをしてもらいたい。住民の意見を聞きたいと言っているが、教員の意見を聞いているのか。なぜ小学校1校、中学校1校というのが出てくるのか。意見を聞かないということではないか。</p>	<p>(回答)</p> <p>○中間中学校は、地理的に中間市の真ん中ほどにあり、通学距離がどこからみても3km以内に収まります。通学に関しては、中学校ができてきた経過によって、校区割が非常に歪な形になっているのが現状で、そこが問題であり、通学距離が長くなる場合には、当然のことながらスクールバスなどの対応も必要になってくると思っております。</p>
<p>【学校施設再編の取組み全般について】</p> <p>○最初に舞鶴小中学校の動画を見せられたとき、小中一貫の学校にしたいのだと思った。私たちの頃とは明らかに今の子供たちは違う。特別支援学級の数をみても増えているし、競争が多いような多人数の学校より、今は一人一人の個性を生かせるような学校づくりが必要になってくると思う。学校再編のどの案になっても、学級数は増え、今と同じレベルもしくはそれ以上の環境で教育を受けられるとは考えにくいと親の立場からは思う。一人一人の個性や特性を生かすような学校づくりを今後考えられるのか。</p>	<p>(回答)</p> <p>○舞鶴小中学校の話について、決して小中一貫校を目指しているとか、アピールするためではありません。学校再編によって建てられた新しい施設であること、学校が建っている場所が浸水想定区域に指定され、人工地盤などの工夫によって学校施設が整備され、広く明るい環境を整えていること、地域コミュニティという点で、地域の公民館が1階部分に併設されていることをご覧いただきました。</p> <p>加えて、教室の横のサブスペースをかなり映していたと思います。教室として使える、授業の途中で広がって話ができるようなスペースが今の教育には必要です。それができる環境を整えていくことを大きな目的の一つとしています。</p> <p>○一人一人の子供たちの教育ニーズにしっかりと答えていく教育が求められています。先生方は今の環境の中で、それぞれ工夫されて、一人一人にしっかりと向き合いながら、努力していただいています。そういう活動が効果的にできるような施設の整備を、一人一人を大切にするという意見、考えをしっかりと持って今後進めていきたいと思っております。</p>

<p>【住民説明会全般について】</p> <p>○<u>将来のそれぞれの地域の人口減少率などの資料も付けてほしかった。</u></p> <p>【学校施設の配置案について】</p> <p>○<u>底井野小学校を残してほしいと思う。統合してグラウンドもなく、スクールバスになると、日光に当たることがなくなって、骨が弱い子がどんどん出てきてしまうのではないかと危惧している。小学校をなるべく多く残していただきたい。</u></p>	<p>(回答)</p> <p>○資料については、ホームページでもお出ししております。資料が多くなりますので、割愛させていただいております。</p> <p>○グラウンドがないような学校を作ることはあり得ないと思います。どこに設定をするにしても、グラウンド、体育館、体を動かす施設は必ず一緒に作るということを考えております。</p>
<p>【学校施設の配置案について】</p> <p>○<u>学校再編は、どんな案で進めていったとしても賛否両論ある。11パターンの中のどの案が一番バランスがとれていて有力な案だと思うか。</u></p> <p>【学校施設再編の取組み全般について】</p> <p>○<u>説明会までに1案に絞り、絞った上で意見交換するという形で説明会を行った方が、丁寧で建設的な説明会や意見交換会になるのではないか。未来の子供たちのことを一番に思い、進められていく学校再編であるならば、どんな案で進めたとしても、とても意味のあるものだと思う。今の子供たち、未来の子供たちのことを一番に考えて進めていただきたい。</u></p>	<p>(回答)</p> <p>○どれが一番という順番は全くつけておりません。今考えられるところで、ご提示しご意見をいただき、教育委員会としてこれくらいの数の学校が必要ということをして市に投げかけていきます。費用がかかりますので、教育委員会だけで決められるものではありません。今学校を整備する際には、まちづくりの拠点としての機能を持たすべきと言われていきますので、そういったところも考慮して進めてまいります。それから、この計画に載らなかった学校を直ちに取り壊すというわけでは決してございません。有効利用できないのかということをもまず考えなければいけません。</p> <p>○歴史というのもやはり大事にしながら、一番に考えるべきは、未来の子供たちの方向性だと考えております。</p>

【学校施設の配置案について】

○底井野校区にとっては、中間中学校は唯一の避難場所です。案の中に中間中学校が入っていないものがある。その場合は、どうするのか。

【学校施設再編の取組み全般について】

○施設整備の目標に、子供たちが通いたい学校、保護者が通わせたい学校、教職員が働きたい学校とある。目指すべき姿には、教員の授業力、指導力が最大限に発揮され、子供たちが楽しく学び学力を高め、保護者が安心して通わせ、子供たちの成長を実感できる学校と賛辞麗句に書かれている。これは再編を行おうが行わまいが、教育委員会がやる仕事、目標だと思う。目標を挙げながら、11案の中身が全然書かれていない。

○将来の児童生徒数には、色々な意見があった。教育委員会は、一番少ない数をもってきて2040年は1,500名の児童生徒数、底井野小学校は80名という数字が出てきた。底井野小学校は、今160名ぐらい。2040年には、140名から150名ぐらい。中間市の児童生徒数はどのくらいになるのか。今は、2,600名から2,700名ぐらい、予測の数字としては、2,500名、1,000名も減りません。

(回答)

○避難場所について、学校を使わないからそこを取り壊すということではありません。避難場所が必要な場合は、何かしらの形でできるように市のまちづくりの計画も含めて検討してきたいと思っています。

○再編があろうとなかろうと教育の一環として考えていかなくてはいけない、これは最もなご意見だと考えております。ただ敷地をどこにするのか、策定委員会は、学校の数はいくつくらい必要なのかを検討する会議でございました。その中で、小学校は最大3、中学校は最大2という中のいろんな組み合わせを場所も含めて検討しているところです。

○計画当初は、国立社会保障・人口問題研究所の統計資料を基に進めておりましたが、策定委員会の中で少し変更をさせていただきました。

<p>【学校施設再編の取組み全般について】</p> <p><u>○整備の目標について、子供たちが通いたい学校とある。今後、子供たちの意見を聞かつもりがあるのか。子供たちがどんな学校に通いたいかということを知りたいのか。</u></p> <p><u>○なぜ、基本計画が決まる前に、住民説明会をしなかったのか。基本計画が決まって、ある程度絞られた状態でこんな住民説明会を開いて、なぜ、そうなのかわかるのかを教えてください。</u></p> <p><u>○教職員が働きたい学校とある。市内4中学校の教員のほとんどが中学校1校案には反対。そのことは基本計画で無視されました。今後の整備方針の策定ですが、そこに今の中学校のほとんどの教員が反対している意見が反映されるのか。</u></p>	<p>(回答)</p> <p>○計画がまとまっていく中で、どういう学校が欲しいですかということに関して、子供の意見を聞く機会を是非作らなくてはいけないと思っています。</p> <p>○住民説明会の件ですが、こちらが何も案を示さないで説明を差し上げても、混乱するだけだと思っています。策定委員会もございましたので、その案をもって、そこにまたいろんな案を付け加えた中で、住民の皆さまにお話を聞いていただいて、意見をいただきながら進めていこうと考えたところでございます。</p> <p>○小学校は最大3校、中学校は最大2校というのは策定委員会の中で決められたこととございます。さまざまなデータや教職員のアンケートなどをお示しした中で決められたことです。その意見を無下にすることはできませんので、その線に沿った上で、学校施設の配置案を今回お示ししたところでございます。</p>
<p>【学校施設の配置案について】</p> <p><u>○親が車を運転できない家庭が多くある。底井野地区に学校がなくなると、スクールバスとなった時、朝、乗り遅れたりした場合はどうなるのか。皆さんの意見を聞いて底井野小学校は残った方がいいのではないかなと思う。小規模の良さ、底井野小学校の良さをもっと中間市がPRして、リモートで仕事ができる方を呼び込めば、人数が少なすぎるといった問題も解決するのではないかな。</u></p>	<p>(回答)</p> <p>○スクールバスを導入することになれば、乗れなかった子への対応も当然必要だと考えています。今後きちんと検討してまいります。小規模の学校を設置するとしても、どこになるかは分かりませんが、やることになるかもはっきりと決まっている状況ではございません。ご意見をしっかりと承って検討の課題としていきたいと思っています。</p>